

## 今週の News

1. JSURP ビジョン・ミッションの検討
2. 第2回女性とまちづくり研究会の開催
3. 全国まちづくり会議 2022 の企画運営
4. JANPIA 活動報告・交流セミナーの開催

2022 年もよろしくお願ひいたします。

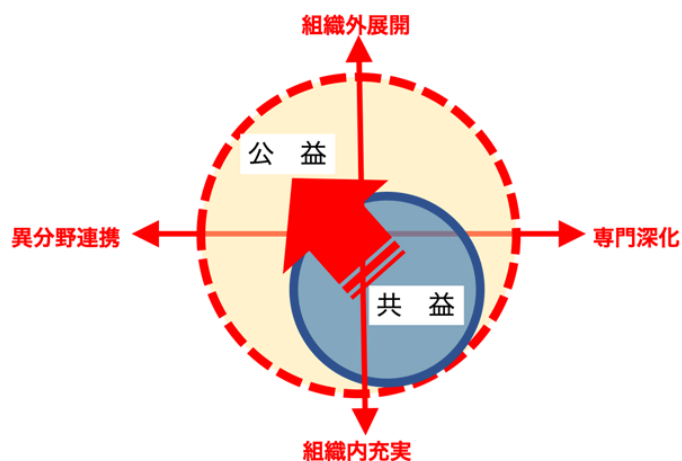
新型コロナ COVID-19 渦中の 2 年間はまた、次の時代に向けた壮大な社会実験の 2 年間でもありました。3 年目に入る 2022 年はその次の時代がそろそろ見えてくると信じたいですね。

### ■JSURP ビジョン・ミッションの検討

年々会員が減少するなか、本協会の持続的な組織運営のために、体質・構造の改革を図る必要があります。本協会の存在意義を明確にし、安定的な活動につなげていくため、協会内にビジョン検討ワーキングを立ち上げ、対外的に訴求力の高いビジョン・ミッションの策定に向けて検討しています。今年度内にビジョン・ミッションを策定し、2022 年度の事業計画に反映するスケジュールで検討を進めていきます。

#### 【ビジョンの役割・方向性（検討中）】

- まちづくりの社会化に対応して
- JSURP の存在と志を広く社会にアピール
  - ✓ 例えば各地のまちづくり団体・集団に
  - ✓ 例えば同じテーマを共有する企業・組織に
  - ✓ 例えば J の志に賛同、共鳴する企業・団体に
- ともに社会課題の改善・解決に貢献するための指針となるもの
  - ✓ 例えば、協働的活動の展開
  - ✓ 例えば、連携、コラボレーションを図る
  - ✓ 例えば、広くファイナンスサポート・協賛を得る



### ■第2回女性とまちづくり研究会の開催

「女性とまちづくり研究会」の第2回が1月15日（土）にオンラインで開催されました。参加者は女性が15名、男性が3名、合計18名でした。

今回は、国土交通省関東地方整備局都市整備課長の今佐和子さんによる「働き方とまちづくり・都市計画への関わり方」と題するプレゼンテーションとこれをもとにした意見交換が行われました。

### 本日の流れ

10:05~10:10 (5分)	開会のあいさつ、 第3回までの研究会の進め方の方針 佐谷さん
10:10~10:40 (30分)	『働き方とまちづくりへの関わり方』今さん
10:40~10:45 (5分)	質疑応答
10:45~11:10 (25分)	グループに分かれて参加者の意見交換
11:10~11:29 (19分)	各グループの意見発表、今さんの感想
11:29~11:30 (1分)	次回のご案内、アンケートのお願い

今さんのプロフィールは下記の国土交通省HP（ちょっと古いです）を参照してください。

<https://www.mlit.go.jp/saiyojoho/people/worklifebalance02.html>

2022.1.15 都市計画家協会 第2回女性とまちづくり研究会

## 働き方と まちづくり・都市計画への 関わり方

国土交通省 関東地方整備局  
都市整備課長  
今佐和子



今さんから、都市の仕事をする人は都市に関わる“余白的時間”が必要、女性はその余白を作りやすい（本当は男性も作りやすくあるべき・・・）などの指摘がされた。まとめとして、①今の時代はおじさん社会、ワカモノや子育てママはマイノリティ、今の常識を疑って声を上げていきたい、②業界の女性陣がネットワーク化されるのは素晴らしいこと、是非対外的にも発信を、③ライフスタイルを選択しやすいのは女性の強み、いろいろなライフスタイルで暮らしてみたい、が挙げられました。次回、第3回の「女性とまちづくり研究会」は3月8日（火）、講師は中央大学理工学部教授、東京大学名誉教授でランドスケープアーキテクトの石川幹子さんを予定しています。（文責：渡会）

## ■全国まちづくり会議 2022 の企画運営

全国まちづくり会議 2022 は、3年ぶりの東京での開催になります。今月から実行委員会を設置し、検討を進めていきます。昨年度の全まち会議は、東日本大震災からの復興10年の大きな区切りとなりました。今年度の全まち会議では、次期JSURPの新たな動きを予感させるテーマや、JSURP活動への新たな参加者、新たな連携分野、主体を模索すること、JSURPの活動を改めてPRすることなどを念頭におき、次の10年を見据えた会合にしたいと考えています。

## ◆全国まちづくり会議 2022in 東京 開催概要

- 開催時期：9月～10月の土日2日間
- 開催場所：都内（候補地として明治大学駿河台キャンパス、千葉大学墨田キャンパス、シティラボ東京）
- 開催方法：リアル会合＋一部オンライン配信
- 想定テーマ
  - ① アフターコロナの都市づくり
  - ② 都市づくりにおける企業連携・技術実装
  - ③ JSURP&シティラボの連携による都市づくり
  - ④ 防災都市づくりの新展開
  - ⑤ 民間プランナー・まちづくりNPOのこれから

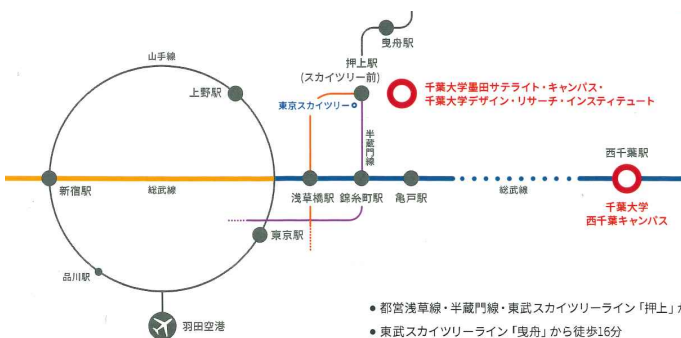
なお、検討にあたって、会員より実行委員を募集します。実行委員会への参加を希望される方は、事務局までメールにてお知らせ下さい。

## ◆実行委員会

- 実行委員募集：JSURP 会員（正会員、賛助会員、学生会員）
- 募集のめ切：2022年1月31日（月）
- 応募先：[jimukyoku@jsurp.jp](mailto:jimukyoku@jsurp.jp)
- 実行委員会開催予定：2022年2月2日（水）20時～（オンライン）



全まち会議 2020-2021in 大船渡の様子



候補地案の千葉大学墨田キャンパス

## ■JANPIA 活動報告・交流セミナーの開催

JSURP が、JANPIA 新型コロナウイルス対応緊急支援成事業として実施している「外国人と共に暮らし支え合う地域社会の形成～支え合いを豊かさにつなげるまちづくり～」の活動報告・交流セミナーを開催します。

セミナーでは、採択を受けた7つの団体が一堂に会し、取り組みを紹介して上で、審査員からの助言や意見交換を行います。

活動報告・交流セミナーはどなたでも参加できます。

- 日時：令和4年1月29日（土）  
13時30分～16時30分
- 形式：リアル&オンラインのハイブリッド
- 参加費：無料
- 会場：axle 御茶ノ水
- 申込：下記 URL より

<https://jsurp-janpievent202201.peatix.com/view>

- プログラム  
13:30 開会、趣旨説明等  
13:50 各団体から報告  
テーマ1 相談機能の強化  
テーマ2 学習・就業支援機能の強化  
テーマ3 交流機能の強化  
テーマ4 運営体制の強化

- 15:00 ディスカッション  
(助成団体と審査員の意見交換)  
ミッション1: 受益者の課題解決  
ミッション2: 持続可能な活動に向けて  
ミッション3: 外国人と共に暮らし支え合う地域社会の形成に向けて

### 【パネリスト（審査員）】

- 佐谷 和江 (㈱計画技術研究所/JSURP 理事)
- 有田 典代 (国際文化交流協会)
- 野山 広 (国立国語研究所)
- 葛西 リサ (追手門学院大学)

- 15:45 今後の展望  
16:00 閉会

※活動報告会の後、16:30より「団体および伴走支援者等による交流会」を axle 御茶ノ水で開催いたします。(参加費 1,000 円、軽食付き)

※新型コロナウイルス感染状況によって、一部内容を変更する場合は、HP 上で改めてお知らせいたします

### 【主催】

外国人と共に暮らし支え合う地域社会の形成事業共同体  
認定特定非営利活動法人 日本都市計画家協会  
公益財団法人公害地域再生センター

### 【協力】

一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)

## ■1月後半の予定

- ①1月21日（金）196 回理事会
- ②1月24日（月）第2回ビジョンミッション部会
- ③1月29日（土）JANPIA 交流セミナー
- ④2月2日（水）全まち 2022 第1回実行委員会